



# 公益財団法人横浜 YWCA 2024 年度 事業報告

公益財団法人 横浜 YWCA  
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 225  
Tel: 045-681-2903  
Fax: 045-662-0926  
E-mail: [info@yokohama-ywca.jp](mailto:info@yokohama-ywca.jp)

## I. 公益目的事業

### 1. 生きづらさを感じる女性の自立支援

個別就労支援のカフェ事業は今年度で17年目となった。横浜市就労訓練事業センターからの5名、よこはま若者サポートステーションからの6名を含む計17名をのべ328日にわたって受け入れ、生きづらさ働きづらさと付き合いながら就労を目指す女性が、会館1階にある「Yカフェ パーショ」における実習を通じて、就労に必要な力を身に付ける／取り戻すことができるよう、必要に応じて送り先団体等と連携を図りながら、支援を行った。

また、自宅と学校もしくは自宅と病院など、限られたなかで生活をしている女性にとっての第三の場所（サードプレイス）となるべく、アクセサリーワークショップを7回、親子を対象とした「絵本の読み聞かせとタッピングタッチ体験」を2回開催した。昨年度、ボランティア講座を開催して準備を進めた「夜カフェ・パーショ」は「よりみちパーショ」として計24回開催、のべ168人の参加を得た。

カフェでの実習をより充実したものとし、また財政的にもより安定した運営とするため、広報に努め、リピーター顧客の増加を目指した。また、京都YWCAおよび福岡YWCAと共働して、地域のニーズに即したセーフスペースとしての居場所の持続的発展に向けた知見の蓄積を目指し、連続学習会の実施および『安全・安心の居場所をつくるあなたのためのセーフスペースガイドブック』の作成・配布を行った。

若年女性の自立の推進に資することを目的とし、様々な困難を抱えた若年女性について、公的機関と民間団体とが密接に連携し、アウトリーチから、公的機関や施設への「つなぎ」を含めたアプローチを行う仕組みを構築するための横浜市のモデル事業の実施団体として、SNS等を用いたアウトリーチおよび相談支援を実施した。今年度からはアウトリーチのひとつとして、看護師資格保有者による「10代・20代の女性のための健康相談」を開始、横浜駅西口周辺一帯で計10回実施した。

加えて、自立援助ホーム開設に向けた準備として、場所の選定、必要書類の準備、職員・ボランティア研修の実施、関係機関・他団体とのネットワーク構築、ファンドレイジング等を行った。

#### (1) 個別就労支援 Yカフェ パーショ

##### ①職場実習

- 実習：実習生17名
- 実習日数：のべ328日

##### ②実習生・ボランティア・職員の研修

- 連続学習会 第1回 改めて考える「セーフスペース」って何？  
日時：6月22日(土)15:30～17:30 ファシリテーター：倉戸ミカ 参加者：26名
- 連続学習会 第2回 当事者と共に場をつくるヒントを学ぼう  
日時：8月31日(土)15:30～17:30 講師：平井万紀子さん(まあいいか labo 京都代表)  
参加者：26名
- 連続学習会 第3回 生きづらさを抱える子ども・若者理解と関わり  
日時：9月14日(土)15:30～17:30 講師：柴田亮さん(NPO 法人青少年の自立を支える会)  
参加者：27名
- 多様な人々で集う屋下がりの居場所シンポジウム～セーフスペースを土台とした場づくりの広がりに向けて～  
日時：10月5日(土)13:00～15:15 シンポジスト：グリーフサポートせたがやのみなさん、山本孝さん(フィットネス企画α、健康運動指導士)、吉谷武志さん(NPO 法人ともに生きる街ふくおかの会代表) 参加者：58名
- NHK 放送ライブラリー見学  
日時：2月20日(木)10:00～12:00 参加者：10人

##### ③講座・イベントの開催

- アクセサリーワークショップ  
日時：4/26(金)、5/24(金)、6/28(金)、7/26(金)、8/30(金)、9/27(金)、10/25(金)  
講師：青木梓(Peace Pearl) 会場：Yカフェ パーショ 参加者：のべ20名

●絵本の読み聞かせイベント+タッピングタッチ

日時：9/26（木）、12/14（土）

講師：吉川知保（読み聞かせ）、大森由紀（タッピングタッチ協会認定インストラクター）

会場：Yカフェ パーショ 参加者：のべ4名（大人2名、子ども2名）

●よりみちパーショ

日時：毎月第2・第4金曜 16:00～22:00

会場：Yカフェ パーショ

参加者：のべ168名

(2) 横浜市若年女性支援モデル事業

①アウトリーチ・相談

●ICTを利用したアウトリーチ（毎週月曜・水曜・金曜 19:00～22:00）

実施日数 140日

アウトリーチ数 3229件

●10代・20代の女性のための健康相談（月1回土曜 16:00～20:00）

実施日数 10日

アウトリーチ数 391件

●相談（毎週月曜・水曜・金曜 16:00～22:30）

実施日数 140日

電話相談 3人3回

メール相談 2人2回

SNS相談 59人179回

面談 31人37回

②ボランティア・職員の研修

●勉強会 アウトリーチをやってみて

日時：5月30日（木）19:00～21:00 方法：オンライン

●勉強会 SNS相談について

日時：7月30日（火）19:00～21:00 方法：オンライン

講師：榎木京子さん（博多ウィメンズカウンセリング）

●勉強会 アウトリーチをやってみて

日時：12月5日（木）20:00～22:00 方法：オンライン

●こどものグリーフとトラウマに寄りそう～わたしも大事あなたも大事～

日時：2月1日（土）13:00～16:00 講師：グリーフサポートせたがや

場所：サポコハウス 参加者：10人

●カウンセラーによるスーパーバイズ（全12回）

4月24日（水）、5月29日（水）、6月21日（金）、7月31日（水）、9月6日（金）

9月30日（月）、10月16日（水）、11月29日（金）、12月18日（水）、1月22日（水）

2月10日（月）、3月12日（水）

●弁護士との情報共有（全7回）

5月21日（火）、6月15日（金）、7月20日（土）、10月9日（水）、11月27日（水）

1月29日（水）、3月5日（水）

(3) 自立援助ホーム開設準備

①ボランティア・職員研修

●宿直担当者研修

日時：3月21日（土）～3月22日（日）、3月28日（土）～3月29日（日）

場所：カルーナよこはま 参加者：9名

②ファンドレイジング

目的：若い女性のための安全・安心な暮らしづくり

期間：2月1日（土）～3月31日（月） 目標額：150万円

## 2. 暴力を受けた女性支援

一人ひとりの女性がその人らしく、安心・安全・健康に生きていけるようにと願い、DVの被害など暴力を受けた女性や生きづらさを抱えた女性のための支援事業を行っている。定例プログラムとして、弁護士による、毎月開催の「よくわかる離婚講座」（後援：法テラス神奈川）では、離婚の法的な基礎知識、気が付きにくいドメスティック・バイオレンスやモラルハラスメントとは何か、その対処法について分かり易く解説している。コロナ禍前は参加者が年々やや減少傾向にあったが、テレワーク等の影響を受けてか、コロナ禍以降、申込みが増加傾向にある。講座受講者を対象とした、講師による弁護士相談の申込みも、増加傾向にある。横浜YWCAは2014年4月から法テラス指定相談場所として認定を受けており、横浜YWCAでの相談に対して、民事扶助制度を適用することができ、経済的に困難な方は無料で相談を受けることができる。講座中の託児も受け付けており、託児を引き受けてくれるボランティアを募集している。また「心理カウンセリング」の相談窓口では、心の問題や生きづらさについて、心の専門家がじっくりとお話をお伺いしている。支援に携わっている方を対象とした「支援者向けスーパービジョン」も行っている。

一般向け企画の女性対象セミナーとして、「シングルマザーのための公的支援等のご案内&家計計画作成」を「NPO法人みらいじぶん生活・らしく」メンバーの方を講師に開催した。

### (1) 相談・支援

- 心理カウンセリング（予約制） 相談者：のべ248名
- 支援者向けスーパービジョン（予約制） 相談者：のべ37名
- 弁護士相談（法律講座受講者のみ） 相談者：のべ56名 ※後援：法テラス神奈川

(2) 「女性のための法律講座 よくわかる離婚講座」の開催 ※後援：法テラス神奈川  
全12回 講師（弁護士）：白石美奈子、宮下真理子 会場：横浜YWCA 参加者：のべ150名

### (3) 一般向け企画の開催

- ①女性対象「シングルマザーのための公的支援等のご案内&家計計画作成」  
講師：「NPO法人みらいじぶん生活・らしく」メンバー  
日時：2024年10月26日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：9名

## 3. 女性の心身の健全な育成と福祉の増進に資する各種講座の提供

声を出すことや身体を動かすことによる健康づくりを目的とした講座、女性の多様な生き方について理解を深めることを目的とした講座、また個人の信仰に関係なく聖書をジェンダーの視点で読みながら自由に意見交換を行う会などを開催した。

### (1) 女性の健康をテーマにした健康講座の開催

- ①「のびのびコーラス」  
講師：関根良子（音楽教員、チェンバロ奏者） 会場：横浜YWCA  
前期（4～9月）10回、後期（10～3月）計14回 在籍者：7名
- ②「健身気功」  
講師：本川由美子（全日本健身気功&太極拳練功大会技審判長）  
全25回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ311名
- ③「ADL体操」  
講師：本川由美子（全日本健身気功&太極拳練功大会技審判長）  
全21回（2024年3月スタート） 会場：横浜YWCA 参加者：のべ109名
- ④「脳も鍛える健康体操」  
講師：真崎祥子（元津田塾大学・お茶の水女子大学体育講師）  
全24回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ176名

⑤「高年のための健康体操（初級）」

講師：菅原亜紀（スポーツインストラクター） 全 22 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 125 名

(2) 女性の多様な生き方について理解を深める講座の開催

①聖書を冒険する会

全 11 回 会場：オンライン開催 参加者：のべ 40 名

②女性のためのキャンサーハーモニー

全 6 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 37 名

4. 人材育成及び地域社会の健全な発展に資する各種プログラムの提供

会館 1 階をコミュニティ・スペース「わみゆう」という名称で地域に開放しており、この「わみゆう」で開催している高齢者の集いの場「シニアサロン ティールームよこはま」は高齢者が地域で孤立することなく健康で自立した生活を送れるようにと、ほぼ毎週開催している。

(1) ボランティア活動に資する知識を深めるための講座の開催

①キリスト教講座「中心をずらして聖書のお話をめぐり語り合う」

講師：渡邊さゆり（日本バプテスト同盟 駒込平和教会牧師）

日時：2024 年 10 月 12 日（土）会場：横浜 YWCA 参加者 19 名

②YMCA/YWCA 合同祈禱週

日時：2024 年 11 月 30 日（土）

講師：飯田 瑞穂 牧師（溝ノ口教会牧師・日本キリスト教婦人矯風会理事長）

会場：横浜 YWCA 参加者：16 名 共催：横浜 YMCA

(2) コミュニティ・スペースの運営

①高齢者を対象にした交流の場 「ティールームよこはま」※横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業  
全44回 参加者：のべ251名 会場：横浜YWCA

日程		内容	参加者数	
2024年				
4月	4	マンドリンコンサート	20	
	11	パーソナルカラーってなに？	8	
	18	春の歌声カフェ	8	
	25	写経入門	4	
5月	9	おしゃべりサロン	2	
	16	タッピングタッチ	3	
	23	写経入門	5	
6/1	30	ブックトーク「赤毛のアン」	3	
6月	6	パーソナルカラー講座①	5	
	13	パーソナルカラー講座② →中止		
	20	パーソナルカラー講座③ →中止		
	27	パーソナルカラー講座②	5	
7月	4	タッピングタッチ	1	
	13	11	写経入門	4
		18	夏の歌声カフェ →中止	
		25	夏のポプリ制作	5
8月	1	アーチェリー講座	6	
		8	夏の歌声カフェ →中止	
		22	気功入門	5
		29	写経入門	6
9月	5	歌声カフェ	6	
		12	知っ得ミニ講座②	3
		19	写経入門	7
		26	タッピングタッチ	2

日程		内容	参加者数
2024年			
10月	3	カラ―講座③	4
	10	カラ―講座④	5
	17	写経入門	6
	24	秋のポプリ制作	6
	31	秋の歌声カフェ	5
11月	7	気功入門	2
	14	写経入門	4
	21	ADL 体操	2
	28	手帖選び方&活用術	7
12月	5	マンドリンコンサート	30
	12	冬の歌声カフェ&のびのび	5
	19	冬のポプリ制作	5
	26	写経入門	3
<b>2025年</b>			
1月	9	マクラメ編み	7
	16	おしゃべりサロン	2
	23	写経入門	7
	30	タッピングタッチ	2
2月	6	写経入門	7
	13	マクラメ編み	7
	20	ブックトーク	2
	27	カードいろいろ	2
3月	6	タッピングタッチ	1
	13	やさしく中医入門	17
	20		
	27	写経入門	5

②フェアトレードの紹介及び販売

働きに見合った適正な対価を支払うことで女性の経済的自立を促すフェアトレードへの理解促進のため、以下の地域の事例の紹介とその商品の展示販売を行った。

- ネパールの女性協同組合が製作した衣料品や小物
- パレスチナ自治区において経済的自立を目指すグループの生産物

③ブティックふるふる

使い捨てて社会を考える目的で常設のリサイクル衣類コーナーを設置。衣料の収集整理日を固定化し、ボランティアが参加しやすいよう工夫した。

全12回 場所：横浜YWCA 参加者：のべ67名

④自助（セルフヘルプ）グループや市民グループへのスペース貸し出し支援

登録団体：7

## 5. 人権の尊重及び国際平和に資する各種プログラムの提供

人権の尊重、平和、また多文化共生への理解を深めることを目指し、講座の開催、活動を行った。

### (1) 人権・平和についての理解を深める講座などの開催

#### ①ジェンダー問題などについての学習会

全7回 場所：オンライン開催 参加者：のべ48名

#### ②インドにパッチワークキルトを送る会（肌ふとんを手作りしインドの施設へ送る活動）

全9回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ52名

#### ③「沖縄の今を知ろう・考えよう」—新しいぶどう酒は新しい革袋に—

日時：2025年1月17日（金） 会場：平塚YWCA 参加者：26名

講師：鳥しづ子さん（うふざと伝道所牧師） 共催：湘南YWCA、平塚YWCA

#### ④今日のランチなに食べる？今度の選挙どうする？～日常の中で政治参加を考える 協働：Tea+α

●6/4（火）杉並区議会本会議傍聴【7名】

●6/10（月）杉並区議会区民生活委員会傍聴【3名】

●10/13（日）オーストラリアと日本の政治について 話し合う【15名】

●10/20（日）今日のランチなに食べた？ こんどの選挙どうする？【7名】

●10/21 横浜市議会傍聴【2名】

●11/9（土）今日のランチなに食べた？ 10/27の選挙どうした？【4名】

●12/13 横浜県議会きしべ議員訪問【5名】

●2/11 「ノルウェー在住のジャーナリストあぶみあさきさんに聞く！ 北欧の幸せな社会のつくり方～10代からの政治と選挙～」【29名】

●2/20 静岡県議会傍聴【3名】

●2/27 静岡県議会傍聴【4名】

●3/14 三島市議会傍聴【7名】

## II. ファンドレイジング

### 1. 寄付額

●会館維持募金：51,290円

●一般寄付：175,937円

●女性自立支援（自立援助ホームカルーナよこはまへの寄付）への寄付：8,180,834円

### 2. 補助金・助成金

●日本YWCA 地域YWCA 協働プログラム：350,000円

●横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業：600,000円

●横浜市若年女性支援モデル事業補助金：8,710,000円

●神奈川県高齢者居場所づくり等支援金：20,000円

## III. 会館関係

### 1. 貸室利用回数（午前、午後、夜間を各1コマと計算）

●公益目的事業等：486件

●収益事業：391件

●稼働率：39.2%

### 2. 事務所賃貸契約 5室

### 3. 会館管理

- 消防設備点検：2024年8月20日、2025年2月26日
- 貯水槽点検：2024年8月6日
- 電気設備年次保安点検：2024年11月2日
- エアコンフィルター清掃：2024年12月28日

## IV. 会員等の研修及び相互の交流事業

### 1. 前年度報告会

日時：2024年7月13日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：11名

### 2. レーシー／ヒラー墓参

日時：2024年9月8日（日） 場所：横浜外国人墓地 参加者：5名

### 3. 木村真紀のクリスマスライブ

日時：2024年12月7日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：75名

ピアノ演奏・歌：木村真紀

### 4. 会員集会

日時：2025年3月8日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：19名

## VI. 評議員・役員・職員・委員会等

### 1. 評議員

関むつみ（評議員長）、飯島裕子、井上玲子、鬼頭和秀、佐竹博、須藤恭太、清塚典子、堀本久美子、三森妃佐子

### 2. 理事

安田和美（代表理事）、倉戸（井上）ミカ（業務執行理事）、桜井めぐみ、清水（常山）祐子、仲谷利理、堀添里緒、今地裕美子（業務執行理事）

### 3. 監事

新倉久乃

### 4. 職員

今地裕美子、倉戸ミカ、山本佳子（2024年6月まで）、藤原聖帆（2025年2月～）、伊藤美奈子（2025年2月～）

### 5. 設置委員会等

運営委員会、チームゆう、ティールームよこはまチーム、Yカフェパーショ運営チーム、カルーナチーム（自立援助ホーム開設準備）

## VII. 外部関係団体

### 1. 3.10 東日本大震災かながわ追悼の夕べ

以上

## 附属明細書

特記すべき事項なし

以上